

小学部経営方針

ア 教育目標

- (ア) 国語や算数などの日々の学習により、日常生活に必要な基礎学力を身に付け、自分で考えたり表現したりすることができる力を育てる。
- (イ) 地域や学校での体験学習等をととして仕事や社会へ憧れの気持ちをもつとともに、将来の自立と社会参加に向けた基礎的な力を育てる。
- (ウ) 地域交流や学校間交流等をととして地域の方々や同世代の友達等とかかわり合いながら楽しく生活することができる力を養う。

イ 努力事項

- (ア) 一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実を図る。
- (イ) OTA キャリア教育プランを踏まえた学習をととして、社会へ夢や希望、憧れの気持ちを持ち、自ら活動に取り組む意欲や姿勢を身に付けられるようにする。
- (ウ) 交流学习をととして、様々な人とかかわり、コミュニケーションの基礎を学ぶことができるようにする。

ウ 特色ある授業の実施

(ア) お仕事体験

OTA キャリア教育プランを踏まえ、学校近隣の事業所等で仕事を全児童が実際に体験する。働く体験をととして社会へ夢や希望・憧れの気持ちをもつとともに、ほめられる・認められる経験を重ね自分の役割を果たす喜びを味わい、自ら活動に取り組む意欲や姿勢を身に付けられるようにする。

(イ) みんなで読書

グループごとに週1時間、図書室での学習を実施する。興味のある本を自分で選んだり読み聞かせを聞いたりすることで、本への関心を広げ、想像力や言葉での表現を豊かにする。

(ウ) 算数がんばりタイム

毎日9分間、一人一人の課題に応じた算数の学習を繰り返すことで、数についての基礎的な力を身に付ける。

(エ) さくらタイム

週1時間の特別活動では、異なった年齢集団でのグループ活動をととして、人とかかわる力や主体性を育てる。

(オ) 交流学习

居住地校交流や学校間交流、地域交流等の内容を工夫し積極的に参加することで、たくさんの人たちとかかわり、楽しみながら人とかかわる力を養う。